

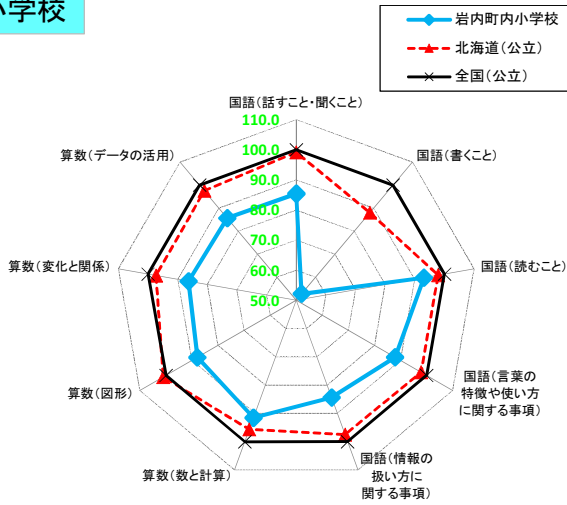
■岩内町内の状況及び学力向上策（小学校数:2校、児童数:85人）（中学校数:2校、生徒数:70人）

【教科全体の状況】

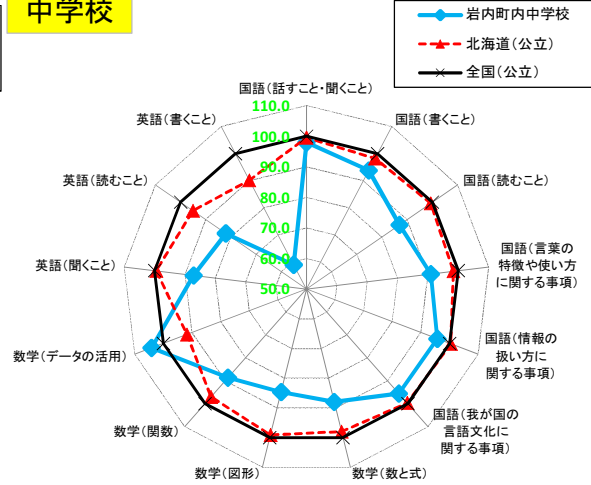
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

平均正答率	小学校	中学校
国語	58	65
算数・数学	55	46
英語	-	37

小学校

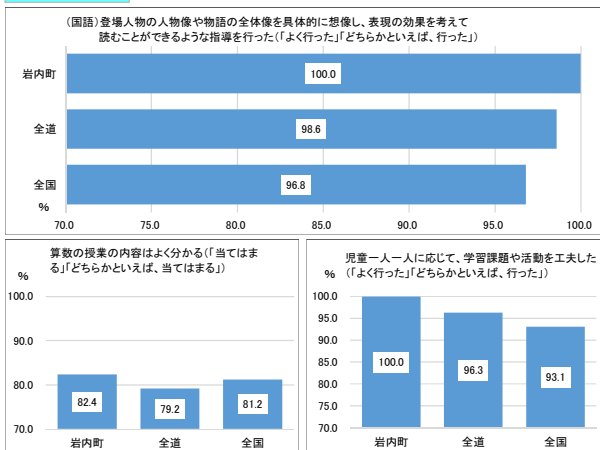


中学校

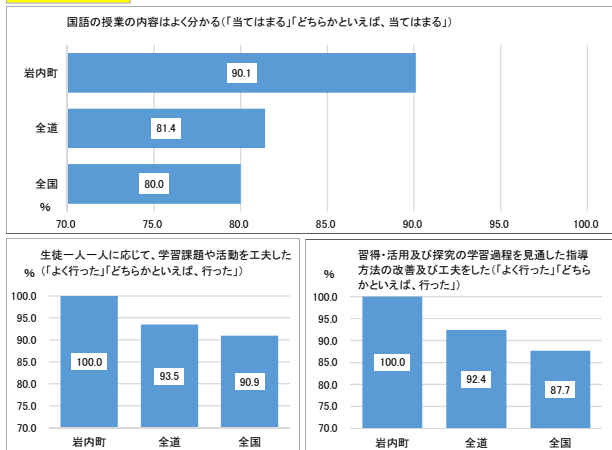


【質問紙の状況】

小学校



中学校



【上記結果の考えられる要因の分析】

小学校

国語の授業において、登場人物の人物像や物語の全体像を具体的に想像し、表現の効果を考えることができるような指導を行ったことにより、授業改善が図られ、国語の「読むこと」の領域で平均正答率が全国に近付いたと考えられる。

児童一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫したことにより、授業改善が図られ、算数の授業の内容はよく分かることと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

中学校

生徒一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫したことにより、授業改善が図られ、国語の授業の内容はよく分かることと回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしたことにより、授業改善が図られ、数学の「データの活用」の領域で平均正答率が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【岩内町の学力向上策】

- ◎ 小中一貫教育の推進
- ◎ 複数教員の配置による習熟度別少人数指導の実施
- ◎ 基礎学力の定着、向上を図るための学習指導員の配置
- ◎ ICTを効果的に活用した授業の実践